

シヨ糖測定キット



内容

試薬 A 液：30 mL
試薬 B 液：30 mL
標準液(100 mg/L)：1.5 mL

測定回数

60 回

使用目的

試料中のシヨ糖含有量の測定

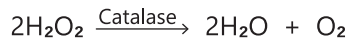
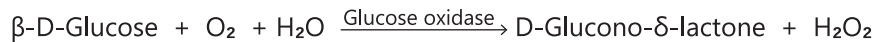
保存条件 冷蔵

販売価格 77,000 円 (税込・送料別)

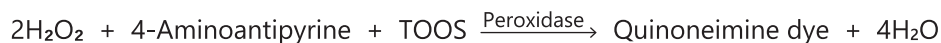
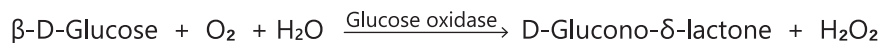
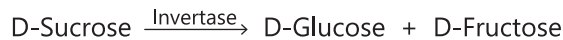
使用期限 箱側に記載

測定原理

Step1：試料中に共存するグルコースおよびアスコルビン酸の影響を除去する。



Step2：インVERTAゼがシヨ糖を加水分解し、グルコースと果糖を生成する。カタラーゼを阻害する。グルコースオキシダーゼがグルコースを酸化し、シヨ糖と同じモル当量で生成する過酸化水素による縮合生成物が青紫色を呈色 (555 nm) する。

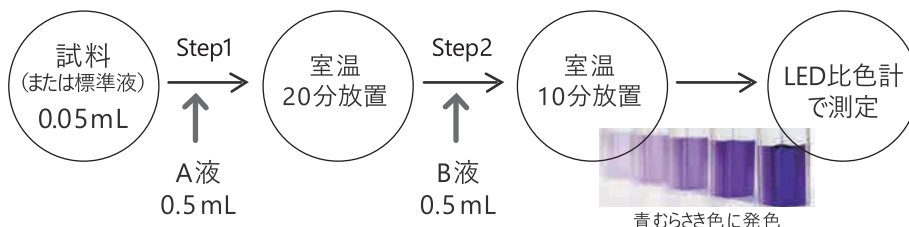


試料および標準液

- ・ 試料は、シヨ糖がおおよそ 20 ~ 600 mg/L の範囲に、グルコースが 1000 mg/L 未満になるように調製する。(注意事項 5 参照)
- ・ 標準液は、キットに付属している シヨ糖標準液 (100 mg/L) をそのまま使用する。

測定手順 (当社 LED 比色計を使用した場合)

- (1) 標準液と試料をそれぞれ 0.05 mL ずつディスポセルに入れ、各セルに試薬 A 液 0.5 mL を添加し軽く振り混ぜ、室温で 20 分間反応させる。(Step1)
- (2) 試薬 B 液 0.5 mL を添加し軽く振り混ぜ、室温で 10 分間反応させる。(Step2)
- (3) 水と標準液の発色液で校正した LED 比色計で、シヨ糖濃度を測定する。

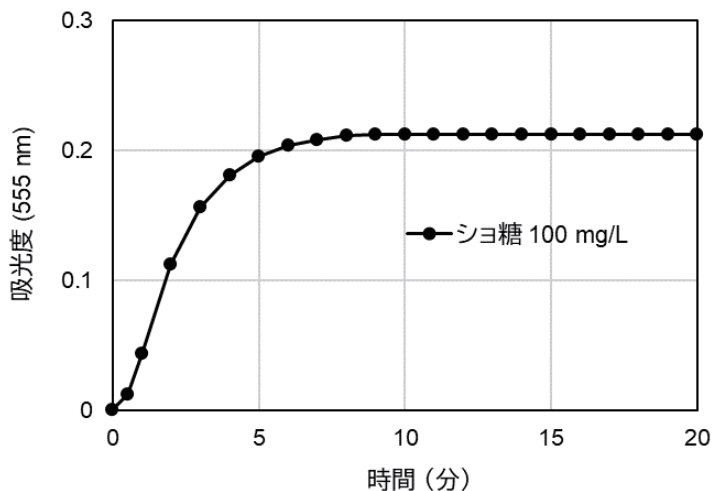


注意事項

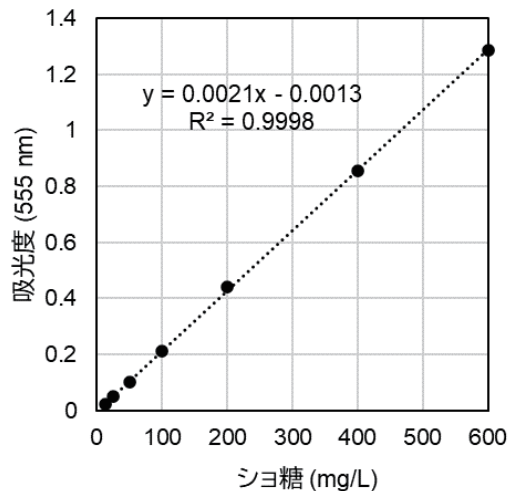
1. A 液と B 液は、冷蔵庫で保存して下さい。
2. 測定する時は、A 液と B 液を室温に戻してから使用して下さい。A 液と B 液が冷たいまま使用しないで下さい。
3. 本測定法はエンドポイント法ですが、B 液添加後の時間 (10 分) をきちんと管理することで、より正確な測定ができます。
4. アスコルビン酸 (ビタミン C) 以外の強い還元性物質を多量に含む試料は測定できません。
5. グルコースを 1000 mg/L 以上含む試料は希釈するか、A 液の反応時間を延長して下さい。

参考データ(吸光度タイプの LED 比色計を使用)

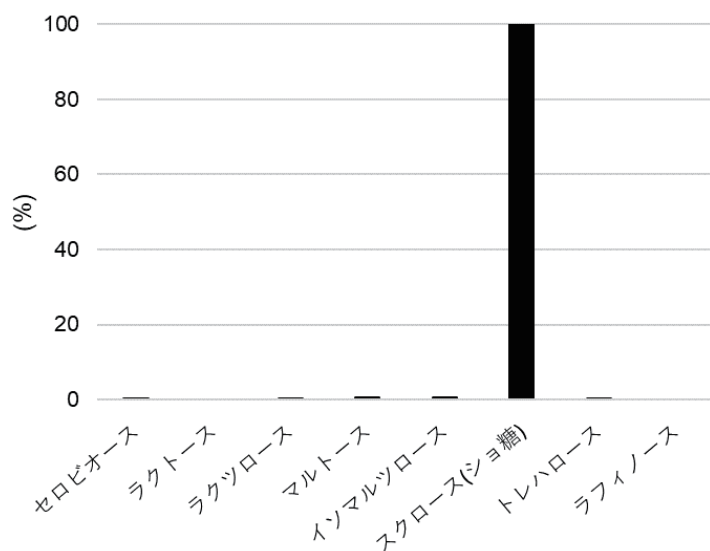
タイムコース



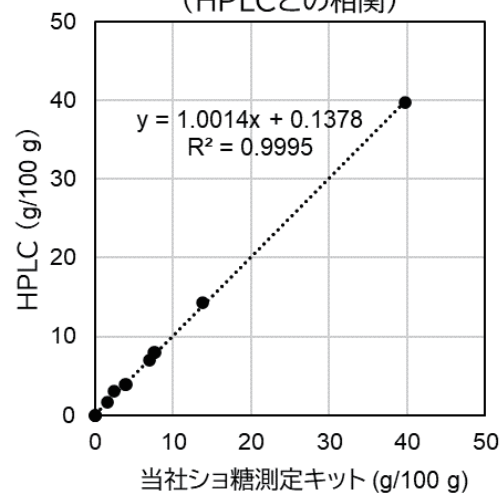
検量線



基質特異性



果物・飲料・乳製品のシヨ糖測定 (HPLCとの相関)



シヨ糖簡易測定セット「あまミエール / シヨ糖」

測定キット(試薬)、LED 比色計、測定に必要な小器具がセットになった商品

セット内容

シヨ糖測定キット 1 箱、LED 比色計 1 台、付属品一式

【付属品内容】 試料採取用ピペット&チップ・試薬 A 液及び試薬 B 液採取用シリンジ予備シリンジ・希釈管・水採取用スポイト・セル・セル立て

販売価格

110,000 円(税込・送料別)



お問い合わせ・ご購入はこちら

◀ ホームページのお問い合わせフォームより、お気軽にお問い合わせください。

<https://enzyme-sensor.net>

株式会社エンザイム・センサ

ENZYME
SENSOR